

# JIKANWARI GENERATOR



～ 時間割を自動作成～



時間割ジェネレータ



時間割ジェネレータ



Windows 10

時間割を、サクサク  
自動化。

時間割ジェネレータ

# 1. インストール

(1) 下記のリンクを参考にして、Python 3.9をインストールします。

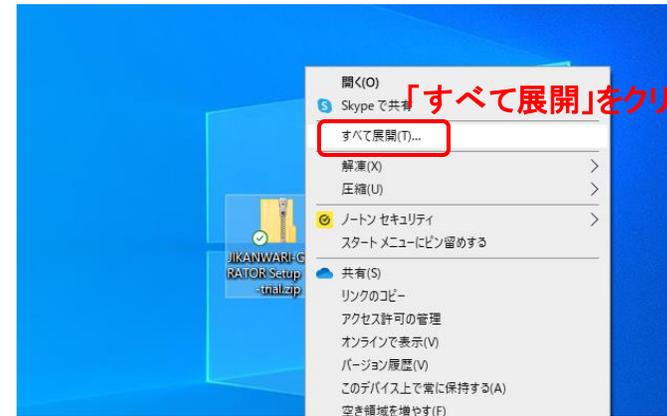
## Python のインストール

Microsoft Store を使用して Python をインストールするには:

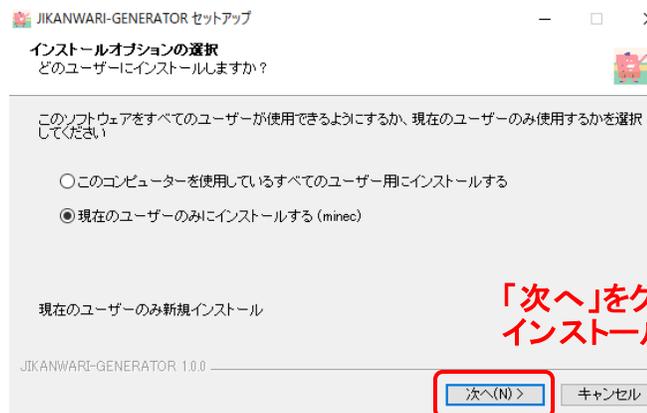
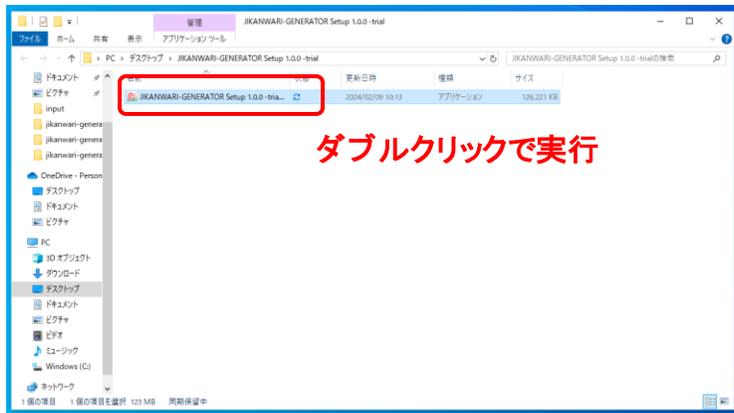
1. **スタート** メニュー (左下の Windows アイコン) に移動し、「Microsoft Store」と入力してリンクを選択し、ストアを開きます。
2. ストアが開いたら、右上のメニューから **[検索]** を選択し、「Python」と入力します。[アプリ] の下の結果から使用するバージョンの Python を選択します。特にそれ以外の理由がない限り (作業予定の既存のプロジェクトで使用するバージョンと合わせるなど)、最新版を使用することをお勧めします。インストールするバージョンを決定したら、**[Get](取得)** を選択します。
3. Python がダウンロードとインストールのプロセスを完了したら、**スタート** メニュー (左下の Windows アイコン) を使用して Windows PowerShell を開きます。PowerShell が開いたら、`Python --version` を入力して、マシンに Python3 がインストールされていることを確認します。
4. Python の Microsoft Store インストールには、標準のパッケージ マネージャーである **pip** が含まれています。pip を使用すると、Python 標準ライブラリに含まれていない追加のパッケージをインストールして管理することができます。また、パッケージのインストールと管理に pip が使用できることを確認するには、`pip --version` と入力します。

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/windows/python/beginners>

(2) ダウンロード購入した.zipファイルを「すべて展開」で解凍します。

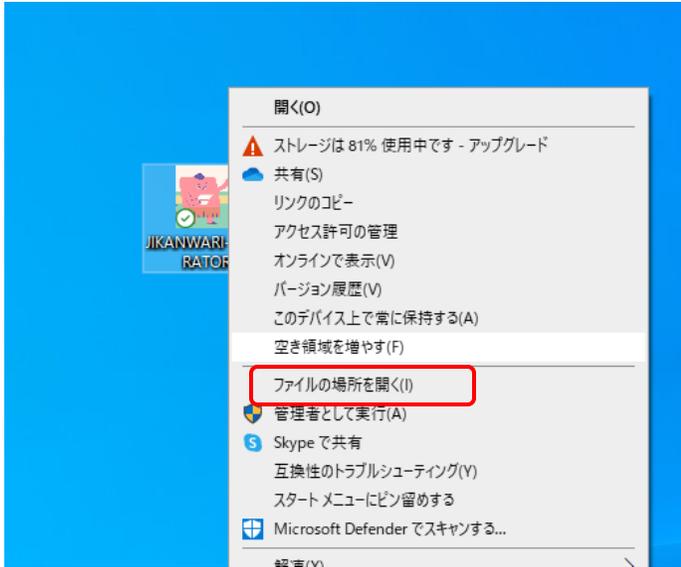


(3) 「JIKANWARI-GENERATOR Setup 1.x.x.exe」をダブルクリックで実行し、「時間割ジェネレータ」をインストールします。



# 1. インストール

(4) デスクトップにできた専用アイコンを右クリックし、「ファイルの場所を開く」をクリックします。



(5) "installer.ps1"の右クリックメニューから、「PowerShellで実行」をクリックします。その後、すべての依存関係がインストールされるまで待機します。

名前	更新日時	種類	サイズ
.python	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
img	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
input	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
locales	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
resources	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
chrome_100_percent.pak	2024/02/25 14:59	PAK ファイル	133 KB
chrome_200_percent.pak	2024/02/25 14:59	PAK ファイル	191 KB
d3dcompiler_47.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	4,802 KB
ffmpeg.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	2,820 KB
icudtl.dat	2024/02/25 14:59	DAT ファイル	10,467 KB
<b>installer.ps1</b>	2024/02/25 14:59	Windows PowerS...	1 KB
JIKANWARI-GENERATOR.exe	2024/02/25 14:59	アプリケーション	168,614 KB
libEGL.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	478 KB
libGLSv2.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	7,436 KB
LICENSE.electron.txt	2024/02/25 14:59	テキストドキュメント	2 KB
LICENSES.chromium.html	2024/02/25 14:59	Microsoft Edge H...	9,011 KB
resources.pak	2024/02/25 14:59	PAK ファイル	5,356 KB
snapshot_blob.bin	2024/02/25 14:59	BIN ファイル	262 KB
v8_context_snapshot.bin	2024/02/25 14:59	BIN ファイル	612 KB
vk_swiftshader.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	5,059 KB
vk_swiftshader_icd.json	2024/02/25 14:59	JSON ソース ファイル	1 KB
vulkan-1.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	932 KB
Uninstall JIKANWARI-GENERATOR.exe	2024/02/25 14:59	アプリケーション	171 KB

(6) しばらくしてPowerShellの画面が消え、すべての依存関係のインストールが終われば完了です。

.config	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
img	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
input	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
locales	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
resources	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
settings	2024/04/13 8:08	ファイル フォルダー	
<b>.venv</b>	2024/04/13 8:12	ファイル フォルダー	
.python	2024/04/13 8:13	ファイル フォルダー	
chrome_100_percent.pak	2024/02/25 14:59	PAK ファイル	133 KB
chrome_200_percent.pak	2024/02/25 14:59	PAK ファイル	191 KB
d3dcompiler_47.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	4,802 KB
ffmpeg.dll	2024/02/25 14:59	アプリケーション拡張	2,820 KB

フォルダ内に".venv"が作成されていればOK



## 2. 入力データの準備

(1) 「input」フォルダ内の「担当授業一覧表.xlsx」を開き、編集します。

- ・サンプルデータとして、「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」「体育」「芸術」「その他」のシートを配置しています。各シートには、各分野の「教員名」と担当する「授業名」のテーブルがあり、セル内には1週間で行いたい「コマ数」上限を入力します。

- ・「授業名」の入力ルールとして、例えば、「言語文化\_1A」のように、「(科目名)\_(クラス名)」とアンダーバーで区切って命名します。

- ・「教員名」の入力ルールとして、例えば、「谷」のような短い名字の場合、あるいは他の教員との重複が考えられる場合は、「谷彩花」のようにフルネームで入力することを強く推奨します。

- ・教科会議を設定したい場合は、出席する教員に「1」を入力します。(例：教科会議\_【国】)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	id	授業名	清田	木下	松永	末松	宮口	谷元	牛田		
2		1 言語文化_1A			3						
3		2 言語文化_1B			3						
4		3 言語文化_1C			3						
5		4 現代の国語_1D			2						
6		5 現代の国語_1E			2						
7		6 現代の国語_1F			2						
8		7 現代の国語_1A				2					
9		8 現代の国語_1B				2					
10		9 現代の国語_1C				2					
11		10 言語文化_1E			3						
12		11 言語文化_1F			3						
13		12 古典A_3EF			2						
14		13 言語文化_1D					3				
15		14 文学国語_2D					2				
16		15 文学国語_2E					2				
17		16 文学国語_2F					2				
18		17 古典探究_2D					2				
19		18 古典探究_2E					2				
20		19 古典探究_2F					2				
21		20 古典探究_2A								2	
22		21 古典探究_2B								2	
23		22 古典探究_2C								2	
24		23 論理国語_2D		2							
25		24 論理国語_2E		2							
26		25 論理国語_2F		2							
27		26 古典B_3A		2							
28		27 古典B_3B		2							
29		28 古典B_3C		2							
30		29 総合国語_2A						2			
31		30 総合国語_2B						2			
32		31 総合国語_2C						2			
33		32 現代文B_3D						3			
34		33 現代文B_3E						3			
35		34 現代文B_3F						3			
36		35 現代文B_3A								2	
37		36 現代文B_3B								2	
38		37 現代文B_3C								2	
39		38 古典B_3D								3	
40		39 古典B_3E								3	

(2) 「input」フォルダ内の「table\_クラスvs時限.xlsx」を開き、編集します。

- ・縦軸が「クラス名」、横軸が「時限」です。
- ・各クラスが必ず授業を行う時限に「1」、そうでない時限に「0」を入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	
1	クラス名	月1	月2	月3	月4	月5	月6	月7	火1	火2	火3	火4	火5	火6	水1	水2	水3	水4	水5	水6	木1	木2	木3	木4	木5	木6	木7	金1	金2	金3	金4	金5	金6	
2	1A	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
3	1B	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
4	1C	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
5	1D	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
6	1E	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
7	1F	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
8	2A	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
9	2B	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
10	2C	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
11	2D	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
12	2E	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
13	2F	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
14	3A	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
15	3B	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
16	3C	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
17	3D	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
18	3E	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
19	3F	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0
20	【国】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	【社】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	【数】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	【理】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	【英】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0





### 3. 「時間割ジェネレータ」の使い方

- (1) 「全クラス時間割を作成」 ボタンをクリックし、すべての処理が終わるまで待ちます。
- (2) 「生徒時間割を出力」 ボタンをクリックし、すべての処理が終わるまで待ちます。
- (3) 「教員時間割を出力」 ボタンをクリックし、すべての処理が終わるまで待ちます。



ダブルクリックでソフト起動



※ライセンス有効期限: \*\*\*\*-\*\*-\*\*

全クラス時間割を作成

生徒時間割を出力

教員時間割を出力

(1)

(2)

(3)

動作ログがここに表示されます。

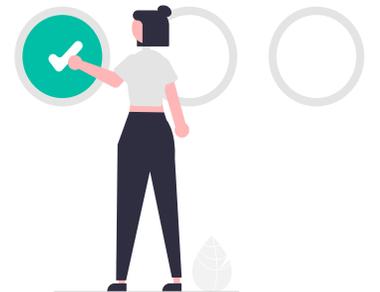
名前

result.csv  
result.xlsx  
student\_schedule.xlsx  
teacher\_schedule.xlsx

更新日時

2024/04/13 9:15  
2024/04/13 9:15  
2024/04/13 9:15  
2024/04/13 9:16

※ 「output」 フォルダ内に各結果のファイルが出力されます。





## 5. 使用上の注意

- ・本ソフトウェアは、Windows 10で動作します。
- ・ライセンス認証のため、使用時にインターネット接続が必要です。
- ・入力データ（制約条件）によっては、時間割を最適化できない場合があります。
- ・Windows PCに本ソフトウェアを単独でインストールし、使用されることを強く推奨します。
- ・セキュリティの観点から、生徒や教員等の個人情報が入ったPCには、本ソフトウェアをインストールしないでください。
- ・本ソフトウェアの使用に関連し、ベネソフトウェアは、いかなるトラブルの責任も負いません。

## 6. ライセンスの購入先

ベネソフトウェアにてライセンスの販売を行っています。( <https://benesoftware.base.shop/> )

販売するライセンスは、以下の2種類です。

- ・【トライアル版】（ライセンス期間：14日間）
- ・【フル版】（ライセンス期間：180日間）



## 7. 連絡先

本ソフトウェアがうまく動作しない等のお問い合わせは下記メールアドレスまで  
よろしくお願いたします。サポート可能な範囲で対応させていただきます。

[bene.software@outlook.jp](mailto:bene.software@outlook.jp)（ベネソフトウェア）

